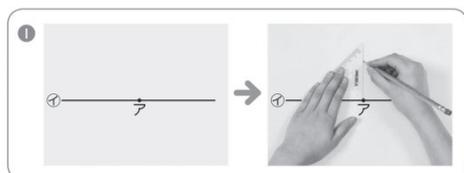


4年 【三角定規の使い方(垂直・平行)の指導】

4年生で三角定規を使用する目的は、垂直・平行な直線を作図するためです。また、2直線の位置関係が垂直・平行であるかを調べる時にも使用します。

1. 垂直な直線をかく

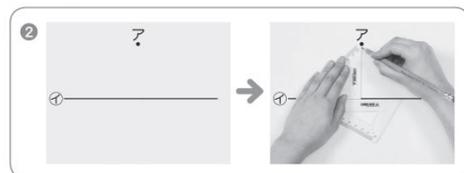
① 点が直線①の上にある場合



- (1) 直線①の上に、三角定規を当てる。
- (2) 直角が点アと重なるようにずらす。
- (3) 三角定規が一边の直線①と重なるように点アとも重なっていることを確認する。
- (4) 点アから上に線を引く。

② 点が直線①の上でない場合

〔1組の三角定規を使って作図する方法〕

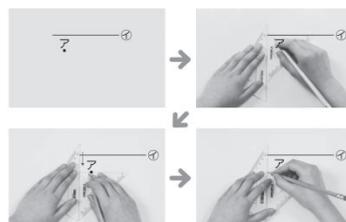


- (1) 直線①の下に、三角定規を当てる。
- (2) 1枚目の三角定規に、2枚目の三角定規を当てる。
- (3) 点アに2枚目の三角定規の直角がくるようにずらす。
- (4) 点アから下に直線をかく。

ポイント 1枚目の三角定規は直線に沿って置くこと、2枚目の三角定規は垂直な直

線になっていることを確認させる。

2. 平行な直線をかく



- (1) 直線①に三角定規の直角のある辺を合わせる。
- (2) もう一方の辺に三角定規を合わせる。
- (3) 直線①と垂直になっていることを確かめる。
- (4) 直線①と重なっている三角定規を点アと重なるようにずらす。
- (5) 点アを通るように直線を引く。この時、他方の三角定規が動かないように注意させる。

3. 2直線の位置関係が垂直・平行かを確かめる

- (1) 垂直かどうかを確かめるには、2直線が交ってできる4つの角のうちの一つと、三角定規の直角部分を重ね、ぴったりと重なるかを調べる。
- (2) 平行かどうかを確かめるには、作図の時の操作手順を活用する。一方の辺に三角定規を合わせ、垂直に合わせたもう一方の三角定規をずらしていく。直角に接している三角定規のもう一方の辺と対象となる辺がぴったり重なるかを調べる。